

(第一面)
木造建築士免許申請書

〔注意事項〕 * 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。
* 外国の建築士免許を受けた方は、試験欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。
* 本籍の記載のある住民票の写し(個人番号[マイナンバー]の記載のないもの)【原本】を添付してください。

木造建築士の免許を受けたいので、熊本県建築士法施行細則第2条の規定により申請します。
次の事項が真実であることを誓います。

年 月 日

氏名 _____ 印
(署名又は記名押印)

熊本県指定登録機関
公益社団法人 熊本県建築士会 様

ふりがな 氏名			生年 月日	年 月 日		写真貼付欄	
本籍					注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm		
現住所	〒 -		TEL - -		* 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから糊でしっかりと貼り付けて下さい。 * 貼付した写真は、免許証に転写されます。		
試験	木造建築士試験に合格した時期					年	
	合格年月日			受験番号			
	1. 昭和	年	月	日	合格年	受験番号	
	2. 平成				8	D	
	3. 令和						
欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 _____ 年 月 日 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日						
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 _____ 年 月 日 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日						
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日 _____ 年 月 日						
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間 _____ 年 月 日から _____ 年 月 日まで						
	5 精神の機能の障害により木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。 はい□ いいえ□						
※審査欄	手数料確認	写真照合	住民票照合	合格者名簿合	欠格審査	名簿登録	免許証発行
※登録番号			※登録年月日	年 月 日		※都道府県受付番号	

(第二面)

※ここには原本を貼り付けてください。
※郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用の方は、貼る前に必ずコピーをとり保管してください。

振替払込受付証明書(お客様用)
又は振替払込請求書兼受領書
貼付欄